

1-3.植物観察会・採集会

鈴木英治

Plant observation events

SUZUKI Eizi

鹿児島大学国際島嶼教育研究センター

International Center for Island Studies, Kagoshima University

奄美群島が一部地域とはいえ世界自然遺産になり、生物の多様性を保全しようという機運が高まっているように思われる。しかし、多様性を保護しようと言ってもどのような生物が実際に奄美群島に生育しているかを知らなければ、言葉だけで終わってしまいそうである。そこで奄美分室ができた平成 27 年度（2015 年度）から、海の生物と陸の植物の観察会を毎年行い、野外で実際の生物に接して知識を深めてもらう活動を行ってきた。令和 4～5 年度に行った陸上植物の観察会を表 1 にまとめたが、本プロジェクト主催が 9 回（1 回は令和 6 年 2 月に実施予定）、他の組織が主催し共催等で協力したものが 5 回で合計 14 回行った。野外を歩きながら説明する観察会では、多数の参加者があっても、解説を聞くことが難しくなるので参加者の人数制限をするが、ほぼ毎回人数制限を上回る程度の希望者があった。知らない植物の名前を知ることが図鑑があっても初心者には難しい。最近はインターネットで知らない植物の名前を教えてくれるサービスも発達してきたが、どこまで正しいか分からない所がある。あるレベルに到達するまでは、植物をよく知っている人の解説を聞くことが理解への近道であり、観察会への参加希望者も多いようだ。

表 1. 令和 4～5 年度の植物観察会の記録

回	日付	島	場所	参加人数	備考
1	2022/06/10	徳之島	糸木名小学校	約 30	徳之島虹の会主催
2	2022/10/23	奄美大島	三太郎峠への道	約 30	鹿児島環境学主催
3	2022/11/27	与論島	琴平神社	11	
4	2022/12/25	徳之島	松原	11	
5	2023/01/09	奄美大島	金久田川	13	
6	2023/02/05	奄美大島	滝の鼻山	19	
7	2023/02/10	喜界島	テーバルバンダ	19	
8	2023/07/30	奄美大島	あかさき公園	23	小中学生向け採集会
9	2023/09/10	奄美大島	湯湾岳周辺	17	
10	2023/11/12	奄美大島	龍郷町秋名	17	鹿児島環境学主催
11	2023/11/18	奄美大島	フォレストポリス	16	鹿児島環境学主催
12	2023/11/19	奄美大島	瀬戸内町 蘇刈	18	鹿児島環境学主催
13	2023/12/10	徳之島	井之川岳麓	22	
14	2024/02/18	沖永良部島	和泊町		開催予定

参加者の年齢：図 1 には次に述べる 8 回目の小中学生向け採集会を除いた観察会参加者の年齢構成を示すが、50 歳代が最も多く若年層が少ない。子供は昆虫など動くものが好きで、植物に興味を持つようになるのはある程度年齢を重ねてからのことが多い傾向がありそうなことも、その一因かもしれない。また働き盛りの若い人は用事が多くて観察会に出にくいこともあるだろう。

参加回数：実施済みの 13 回の観察会で延べ 246 名の参加者があったが、回ごとに参加者が変わるのか同じ人が毎回参加しているのか、観察会の効果を考える上で重要であろう。前者であれば広く一般に知識を広める効果が期待され、後者であれば専門的なレベルに近い人が育ちつつあると期待できるかもしれない。そこで個人ごとに参加回数を集計したものが表

2である。参加者名簿がある5～13回目の観察会には延べ合計164名、重複を除くと140名が参加していた。9回中1回だけ参加が89%を占めた。奄美大島以外で行った観察会参加者は1回しか参加機会がない事と、小中学生向けの観察会はそれだけに参加した人が多いので、奄美大島で一般向けに行った6回の観察会で集計すると1回だけの参加者は82%であった。奄美大島で数名の熱心な参加者がおり、数十名の時々植物を見てみたくなる参加者がいるようだ。

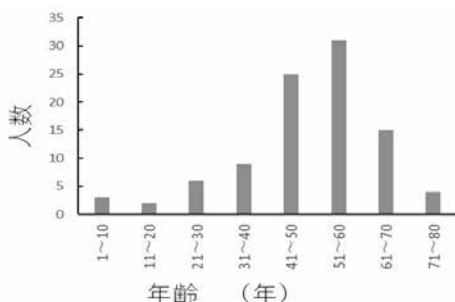


表2.参加回数別の人数

A 5～13 回目の参加者

B 奄美大島で行った 5,6,9,10,11,12 回目の一般向け観察会だけの参加者

参加回数	A 人数	B 人数
1	125	63
2	10	9
3	3	3
5	2	2
合計	140	77

図1 一般向け植物観察会参加者の年齢構成

小中学生向けの観察会：将来のことを考えると若い人の参加者の増加が望まれる。そこで8回目には小中学生向けの植物標本作成を兼ねた観察会を夏休みの初めに行った(写真1～3)。小学生は夏休みに何か自由研究を行うことが課題としてだされるが、自由研究の一助になるように採集と標本作成の会としたが、定員以上の参加希望者があった。参加された親子も熱心に取り組んでくれて、成功であったと思われる。

写真1～3. 2023年7月30日 小中学生向け植物採集と押葉標本作りの記録

君も植物博士を目指そう！

—奄美の路傍植物の採集と押し葉標本作り—

指導者
鈴木 英治 特任教授
牧 貴大 特任研究員
(鹿児島大学国際島嶼教育研究センター)

対象：小中学生優先(定員15名)
(小学生の方の場合、保護者の方の同伴をお願いします)
参加費：無料
参加申し込み先
Mail: grahamist@ipc.kagoshima-u.ac.jp
電話: 0997-69-4852 (担当: 牧)

必要事項：
氏名(本人・保護者両方)・学年・連絡先
(電話番号等)を上記の申し込み先にご連絡ください。
申し込み期限：7月25日

主催: 鹿児島大学国際島嶼教育研究センター 後援: 奄美市教育委員会

2023年
7月30日(日)
9:30～15:00頃

午前: 植物採集
場所: あかさき公園
(9時30分に入口集合)
✓公園周辺の植物を採集します。
✓大きいポリ袋・帽子・水筒・雨具・筆記用具・剪定ばさみ(あれば)を持ってきてください。

午後: 押し葉の作成
場所: 鹿児島大学
奄美分室(池町 総合館6階)
✓採集した植物の名前を調べ、押し葉標本の作り方を説明します。



あかさき公園での採集会参加者

